

【 報 告 2 】

下関市総合交通戦略

（下関市地域公共交通網形成計画）の
進捗管理について

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】														検討	実施	継続	
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和3年度）の 実施内容	今年度（令和4年度）の 実施予定内容		
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年
Ⅰ. 鉄道・路線バス を軸とした公共 交通ネットワーク の構築	施策Ⅰ-① 路線バス再編	1	バス路線の再編	交通事業者 下関市	計画	→			→						・(サンデン)計画に基づきR3年10月から新運行実施。 ・(ブルーライン)計画に基づきR3年4月から新運行実施 (豊浦町) ・(ブルーライン)豊田・豊北地区の運行に係る検討	・(サンデン)計画に基づき準備を行い、R4年10月からの新 運行を実施 ・(ブルーライン)豊田・豊北地区の運行に係る検討 豊北に関しては、道の駅「北浦街道豊北」にバス停が新 設予定	
					進捗	→			→								
		2	循環バス導入の検討	交通事業者 下関市	計画	→			→						・(サンデン)新下関西部循環線、R3年10月より実施。 ・(ブルーライン)涌田・松谷・豊浦病院循環線につい ては、R3年4月より実施。	・(サンデン)新下関西部循環線を継続して実施。	
					進捗	→			→								
	施策Ⅰ-② 交通結節点の強化	1	乗換拠点の整備検討	交通事業者 下関市	計画	→			→						・(交通対策課)継続して検討。	・(交通対策課)継続して検討。	
					進捗	→											
		2	乗換拠点や駅への アクセス道路の整備	道路管理者	計画	→			→						・(交通対策課)継続して検討。	・(交通対策課)継続して検討。	
					進捗	→											
	施策Ⅰ-③ 公共交通の維持	1	路線バスの運行補助	国 山口県 下関市	計画	→			→						・(交通対策課)継続して実施。	・(交通対策課)継続して実施。	
					進捗	→			→								
	施策Ⅰ-④ バス走行環境の 改善	1	バス専用/優先レーンの遵守	道路管理者 交通管理者	計画	→								・運用されているバス専用/優先レーンを遵守。	・継続して実施。		
					進捗	→											
Ⅱ. 市民の暮らしを 支える生活交通 体系の構築	施策Ⅱ-① 利用者の需要に 応じた地域公共 交通の導入	1	生活バスの運行	下関市	計画	→								・(交通対策課)継続して実施。	・(交通対策課)継続して実施。		
					進捗	→											
		2	コミュニティタクシーの支援 (粟野地区等)	下関市	計画	→								・(交通対策課)具体的な導入はなかった。	・(交通対策課)需要に応じて実施。		
					進捗												
		3	スクールバスの運行	下関市	計画	→								・(学校教育課)遠距離通学児童生徒のために、スクール バスを運行。	・(学校教育課)継続して実施。		
					進捗	→											
		4	市町村運営有償運送 (外出支援サービス)の実施	下関市	計画	→								・(長寿支援課)菊川、豊田、豊浦、豊北区域にて、対象 者の個別輸送を実施。	・(長寿支援課)継続して実施。		
					進捗	→											
		5	離島航路の運行	下関市	計画	→								・(港湾局経営課)「竹崎ー六連島」間、「吉見ー蓋井 島」間をそれぞれ結ぶ市営渡船を運行。	・(港湾局経営課)継続して実施。		
					進捗	→											

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】															検討	実施	継続
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和3年度）の 実施内容	今年度（令和4年度）の 実施予定内容		
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年
Ⅱ. 市民の暮らしを 支える生活交通 体系の構築	施策Ⅱ-① 利用者の需要に 応じた地域公共 交通の導入	6	生活バス路線の再編	下関市	計画											・(菊川地域政策課)継続して実施。 ・(豊北地域政策課)生活バス路線の見直を検討。	・(菊川地域政策課)生活バス路線の経路、運行便数、ダイヤ変更を実施。 ・(豊田地域政策課)効率的な運航をするために、運航ダイヤを見直し、車両を1台削減する。 ・(豊北地域政策課)運行ダイヤの検討及び新規路線に係る実証実験の実施
					進捗												
		7	地域公共交通の導入	地域住民 地域団体 下関市	計画											・(交通対策課)継続して検討。	・(交通対策課)継続して検討。
					進捗												
		8	地域公共交通の導入基準の 作成・運用	下関市	計画											・(交通対策課)継続して検討。	・(交通対策課)継続して検討。
					進捗												
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-① 公共交通利用環境 の改善	1	ノンステップバスの導入促進	交通事業者	計画											・(サンデン)14台を導入。(導入率82.3%) ・(ブルーライン)1台導入。(導入率26.9%)	・(サンデン)継続して検討。 ・(ブルーライン)中古バスでの導入を検討。
					進捗												
		2	バスロケーションシステムの 導入検討	交通事業者	計画											・(サンデン)継続して情報を提供。	・(サンデン)継続して情報を提供。
					進捗												
		3	バス停の待合環境整備	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・(サンデン・交通対策課)継続して検討。 ・(豊北地域政策課)道の駅「北浦街道豊北」にバス停を設置するための協議をブルーライン交通及び関係者と実施。	・(サンデン・交通対策課)継続して検討。 ・(豊北地域政策課)道の駅「北浦街道豊北」のバス停整備工事の実施。
					進捗												
		4	バスのフリー乗降制度の 導入検討	交通事業者 下関市	計画											・(ブルーライン)協議に向けて、導入可能な路線を検討。 ・(菊川地域政策課)継続して検討。 ・(豊北地域政策課)継続して検討。	・(交通対策課)継続して検討。 ・(ブルーライン)継続して検討。
					進捗												
		5	交通系ICカードの導入検討	交通事業者	計画											・(サンデン)継続して運用。 ・(ブルーライン)令和6年度に向けて検討。	・(サンデン)継続して運用。 ・(ブルーライン)令和6年度に向けて検討。
					進捗												
		6	路線バスサービスの向上	交通事業者	計画											・(サンデン・ブルーライン)再編実施計画に基づき、新系統についてダイヤ等検討。	・(サンデン・ブルーライン)継続してダイヤ等検討。
					進捗												
		7	鉄道駅施設の改良促進	交通事業者 国 山口県 下関市	計画											・(交通対策課)駅のシンプル化計画についてJR西日本(株)と協議を実施。 ・(JR西日本)山陽本線のICOCAエリア拡大を実施(南岩国～徳山)。	・(交通対策課)鉄道事業者と協議を継続。 ・(JR西日本)2023年春に向けて山口県内(徳山～下関間)のICOCAエリアをさらに拡大することを計画(ICカードの処理機や自動改札の整備等)。
					進捗												
		8	新駅設置の検討	交通事業者 下関市	計画											・(交通対策課)具体的な検討無し。	・(交通対策課)具体的な検討無し。
					進捗												

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

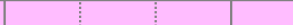
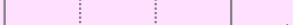
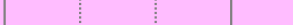
【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】																		
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和3年度）の 実施内容	今年度（令和4年度）の 実施予定内容			
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）						
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年	
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-① 公共交通利用環境 の改善	9	鉄道サービスの向上	交通事業者	計画											・(JR西日本)お客様の利用形態に合わせたダイヤ改正を実施。	・(JR西日本)下関市のイベント等に合わせ、要請のあった臨時列車について内容を協議したうえで運行を検討。加えて、引き続き利用状況に応じたダイヤ改正を検討する。	
					進捗													
		10	タクシーサービスの向上	交通事業者	計画											・(県タクシー協会)具体的な検討無し。	・(県タクシー協会)新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら検討。	
					進捗													
		11	他分野と交通系ICカードの連携	地域団体 民間事業者 交通事業者	計画											・(サンデン)継続して検討。	・(サンデン)継続して検討。	
					進捗													
		12	貨客混載のバス運行の導入検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・(菊川地域政策課)少量貨物輸送のための貨客混載運行について、試行運行を経て本格運行開始。(R4.1～)	・(菊川地域政策課)継続して実施。 ・(豊北地域政策課)必要に応じて見直し検討を行う。	
					進捗													
		施策Ⅲ-② 自転車利用環境 の改善 (サイクルタウン 下関構想の更新)	1	駐輪場利用促進 (駅前駐輪場の管理、 下関駅周辺の放置自転車の 取締り)	下関市	計画											・(交通対策課)自転車等の駐輪場の管理、放置禁止区域、放置抑制区域内に放置された自転車等を定期的に巡回し、放置車両の撤去を実施。	・(交通対策課)継続して実施。
						進捗												
			2	サイクルシップによる利便性向上	交通事業者 下関市	計画											・(関門汽船)下関→門司自転車切符年間利用実績973件(昨年度比率、約101%)	・(交通対策課)事業者にて継続して実施。
						進捗												
	3		自転車走行空間の整備	道路管理者	計画											・(道路河川建設課)自転車道等の整備箇所について検討を実施。	・(道路河川建設課)道路管理者及び、市関係各所にて継続して検討を行う。	
					進捗													
	4		サイクリングロードマップの作成・配布	下関市	計画											・(スポーツ振興課)本市のアウトドアを紹介するWEBサイト「動くなら下関」内において、写真付きの体験レポートで3つのサイクリングコースを紹介。 ・(観光政策課)「海峡サイクリングマップ」及びサイクル県やまぐち推進協議会(山口県スポーツ振興課)が作成した「まちなかCycling 下関エリア」を観光客に配布。	・(スポーツ振興課)令和4年7月オープン予定のジャパンエコトラックルートにおいて、サイクリング9ルート(うち下関を通るルートは6ルート)を冊子及び公式サイトで紹介。 ※下関市・美祢市・長門市アウトドアツーリズム広域協議会事業 ・(観光政策課)引き続き配布を行う。	
					進捗													
	5		駐輪場の新設・改築	下関市	計画											・(交通対策課)具体的な検討無し。	・(交通対策課)必要に応じて検討を行う。	
					進捗													
	施策Ⅲ-③ 歩行者環境の 改善	1	歩道の整備、拡幅	道路管理者	計画											・(道路河川建設課)向洋町3号線交通安全施設等整備工事、吉見新町22号線(尾崎踏切)交通安全施設等整備工事により歩行者の通行の安全性が向上。	・(道路河川建設課)道路管理者及び市関係各所にて継続して実施。	
					進捗													
		2	ゾーン30の導入	交通管理者	計画											・(下関警察署)整備実績無し。	・(下関警察署)地域からの要望があれば導入を検討。	
					進捗													

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

検討 → 実施 → 継続

施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和3年度）の 実施内容	今年度（令和4年度）の 実施予定内容		
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-④ まちのにぎわい 創出	1	レンタサイクルの利便性向上	民間事業者 山口県 下関市	計画											・（観光政策課）市と民間事業者において9箇所を実施。	・（観光政策課）事業者及び、市関係各所にて継続して実施。
					進捗												
		2	駅周辺でのイベントの開催	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・（産業振興課・地域団体）エキマチ下関推進協議会にて、マルシェ等を定期的に開催。	・（産業振興課）継続して実施。
					進捗												
		3	商店街（商業施設）と公共交通のタイアップ	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・（サンデン）ニモカと連携し、商業施設などへのPR活動を実施。	・（サンデン）継続して実施。
					進捗												
	施策Ⅲ-⑤ 外出機会の促進	1	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示による公共交通の割引	交通事業者	計画											・（JR西日本・サンデン・ブルーライン）対象者に割引を実施。	・（JR西日本・サンデン・ブルーライン）継続して実施。
					進捗												
		2	障害者福祉タクシー	下関市	計画											・（障害者支援課）対象者のタクシー料金の一部助成を実施。	・（障害者支援課）継続して実施。
					進捗												
		3	いきいきシルバー100	下関市	計画											・（長寿支援課）70歳以上の高齢者を対象として、公共交通機関（サンデン交通、ブルーライン交通、市渡船）を1乗車100円で利用できる制度を期間限定で実施。	・（長寿支援課）継続して実施。
					進捗												
		4	移動制約者に対する助成制度	交通事業者 下関市	計画											・（サンデン・ブルーライン）夏休み等長期休みの児童に対し、50円バスを実施。また、高齢者フリーパスの免許返納者割引を実施。	・（サンデン・ブルーライン）継続して実施。
					進捗												
		5	生活バス1コイン化	下関市	計画											・（交通対策課）生活バス1コイン化を継続的に実施。	・（交通対策課）利用状況を注視しながら利用促進等に取り組む。
					進捗												
	施策Ⅲ-⑥ 公共交通利用者 負担の軽減	1	ひとり親家庭のJRの通勤定期乗車券割引制度	交通事業者 下関市	計画											・（こども家庭支援課）対象の世帯に対し、通勤定期に関して3割引を実施。	・（こども家庭支援課）継続して実施。
					進捗												
		2	離島住民の介護サービス利用者へ運賃助成	下関市	計画											・（介護保険課）六連島、蓋井島に居住する要介護者等が介護サービスを利用する際に負担する渡船運賃の助成を実施。通所サービスは、利用者本人の渡船運賃の半額、訪問サービスはサービスを提供する事業者の渡船運賃の全額を助成するもの。	・（介護保険課）継続して実施。
					進捗												
		3	運賃体系の検討や割引サービス拡大検討	交通事業者 下関市	計画											・（サンデン）一般フリー定期券、学生フリー定期券、ロングライフバスを発売。	・（サンデン）継続して実施。
					進捗												

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】															検討	実施	継続	
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和3年度）の 実施内容	今年度（令和4年度）の 実施予定内容			
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）						
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年	
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-⑦ 公共交通と連携 した観光振興の 促進	1	山陰本線を活用した 利用促進	交通事業者 下関市	計画											・(JR西日本)新型コロナウイルスの影響により特になし。 ・(観光政策課)山陰本線の観光列車「〇〇のはなし」のPR活動を集客イベント等に合わせて実施。	・(JR西日本)「〇〇のはなし」が5周年を迎えるにあたってキャンペーンを実施中。イベント等を通して情報発信を行いさらなる利用促進につなげていく。 ・(観光政策課)継続してPR活動を行うとともに、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、おもてなし事業の再開の検討。	
					進捗													
		2	割引切符や企画切符の 周知・拡充	交通事業者 下関市	計画											・(観光政策課)「下関市観光ガイドブック」をはじめとする、各種パンフレットに情報を掲載し周知。 ・(サンデン)複数割引切符を整理統合した「サンデン1dayパス」を発売。 ・(ブルーライン)「SUNQパス」や「Yamaguchi Bus Pass」「setowa」等の企画切符の周知。 ・(観光政策課)10・11月に角島大橋や道の駅北浦街道豊北等を周遊する絶景バスツアーを1年ぶりに実施。 ・(サンデン)旅々やまぐち割への参加。	・(観光政策課)引き続き、パンフレット等で周知に努める。 ・(サンデン・ブルーライン)継続して実施。	
					進捗													
		3	観光客に特化した移動支援	交通事業者 下関市	計画												・(観光政策課)新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、観光客に特化した異動支援事業の推進の検討。 ・(サンデン)継続して実施。	
					進捗													
Ⅳ. 自動車依存から 公共交通利用 への転換を図る ための活動の 実施	施策Ⅳ-① 公共交通利用の 促進	1	パーク＆ライド、キス＆ライドの 推進	下関市	計画											・(交通対策課)継続して実施。キス＆ライドは、各駅における送迎スペースが利用されている。	・(交通対策課)継続して実施。	
					進捗													
		2	サイクル＆レールライド、 サイクル＆バスライドの推進	下関市	計画											・(交通対策課)サイクル＆レールライドについて、鉄道駅周辺に整備された駐輪場により継続して実施。	・(交通対策課)継続して実施。	
					進捗													
	施策Ⅳ-② 環境負荷の低減	1	ノーマイカーデーの実施	下関市	計画											・(環境政策課)下関市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の基本施策1「省エネライフスタイルの実践」アクション2に掲げる施策として、山口県主催の「ぶちエコやまぐち～CO ₂ 削減県民運動～」に参加し、年3回(6月・12月の任意の日及び10月15日)にノーマイカー運動を実施。また、市内関係事業者への呼びかけも行った。	・(環境政策課)下関市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の基本施策2「脱炭素に取り組むまちづくり」の5「環境負荷を低減する交通体系の推進」として、R3年度と同様、山口県主催の「ぶちエコやまぐち～CO ₂ 削減県民運動～」に参加することとし、各課所室や市内関係事業者にも「ノーマイカー運動」への参加を呼びかける。	
					進捗													
		2	低公害車の導入促進	交通事業者	計画											・(サンデン)低公害車仕様のノンステップバス4台を導入。	・(サンデン)継続して導入。	
					進捗													
	施策Ⅳ-③ 意識啓発イベント の実施	1	交通安全教育等の実施	地域団体 交通管理者 下関市	計画											・(下関警察署)交通安全に関するイベント、キャンペーンを実施。 ・(生活安全課)主に幼児や小学生を対象に交通安全や自転車利用時のルールについての指導を実施。	・(下関警察署・生活安全課)継続して実施。	
					進捗													
			2	公共交通に関するイベントや キャンペーンの実施	地域団体 交通事業者 下関市	計画											・(JR西日本)毎月開催の下関駅コンで鉄道に親しみを持っていただくと共に、お得な商品や列車の紹介を交え鉄道の利用促進を図っている。 ・(サンデン)新型コロナウイルス感染症の影響により、実施無し。	・(JR西日本)イベントの内容を、鉄道により興味をもっていただけるように改良し(鉄道の仕事、仕組みなど)継続して開催する。 ・(サンデン)社会情勢に注視し、実施を検討。
						進捗												
			3	モビリティ・マネジメントの実施	地域住民 地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・(JR西日本)小学校(1校)の社会見学受入。 ・(サンデン)バス営業所にて乗り方教室を実施(小学校2校) ・(ブルーライン)小学生を対象に乗り方教室を実施	・(JR西日本)社会見学の受入。 ・(JR西日本)小中学生を対象にした踏切教室。 ・(サンデン)社会情勢に注視し、実施を検討。
						進捗												

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)～】

【平成30年(2018年)～】														検討	実施	継続	
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和3年度）の 実施内容	今年度（令和4年度）の 実施予定内容		
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年
IV. 自動車依存から 公共交通利用 への転換を図る ための活動の 実施	施策Ⅳ-④ 交通に関する 情報提供	1	PR時刻表等の作成 (JR山陰本線、関門シティ)	下関市	計画									・(交通対策課)関門シティ時刻表を作成。	・(交通対策課)継続して実施。		
					進捗												
		2	まちナビ下関の発信	下関市	計画									・(交通対策課)主な駐車場の位置や空き状況について情報を発信。	・(交通対策課)継続して実施。		
					進捗												
		3	総合案内情報の発信検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画									・(サンデン) デジタルサイネージ等、継続して情報を提供	・(サンデン) 継続して情報を提供。		
					進捗												
		4	インターネットにおける 公共交通事業のPR	下関市	計画									・(交通対策課)市のホームページにおいて生活バスサイトの更新や、広報戦略課等のFacebookを活用して周知を実施。	・(交通対策課)市などのホームページやSNSを活用したPRを充実させる。		
					進捗												
		5	トータルナビ事業者との 連携強化	交通事業者 下関市	計画									・(サンデン) 標準的なバス情報フォーマットGTFSによるGoogleマップでの路線時刻案内等を継続。また、バス時刻検索アプリの運用を継続。 ・(ブルーライン)Googleマップでの路線時刻案内等を検討	・(サンデン・交通対策課)継続して実施。 ・(ブルーライン) 継続して検討。		
					進捗												
	施策Ⅳ-⑤ 公共交通ニーズの 把握	1	市民へのアンケートの実施	下関市	計画									・(企画課)企画課において、R元年度から「公共交通の整備」を含む市民満足度についての評価は実施無し。 ・(菊川地域政策課)生活バス利用者や運行事業者への聞き取り調査を実施。 ・(豊北地域政策課)阿川地区及び栗野地区の自治会代表者等へのヒアリングの実施。	・(菊川地域政策課)継続して実施。 ・(豊北地域政策課)豊北地区の全民生委員に自家用車を持たない世帯に係るアンケート調査を実施。		
					進捗												

目標指標 進捗管理シート

【目標指標の順番】〔評価する際の確認年次〕※目標年次
目標指標の項目 現状値→目標値

◆目指す姿の実現◆

【目標指標1】〔10年後〕※2028年まで
代表交通手段における公共交通分担率 9.8%→10.7%（増加）

■ 10年後に確認。

【目標指標2】〔10年後〕※2028年まで
代表交通手段における自動車分担率 66.7%→65.8%（減少）

■ 10年後に確認。

【目標指標3】〔10年後〕※2028年まで
自動車を運転できない人の外出率 77.7%→81.9%（増加）

■ 10年後に確認。

◆「使える」公共交通の実現◆

【目標指標4】〔毎年〕※2028年まで
人口に対するバス利用率 13.6%→15.1%（増加）

■ 2021年度（令和3年度）実績：8.9%

【目標指標5】〔毎年〕※2028年まで
人口に対する鉄道利用率 9.7%→10.8%（増加）

■ 2021年度（令和3年度）実績：7.4%

【目標指標6】〔毎年〕※2028年まで
公共交通カバー率 76.8%→84.8%（増加）

■ 2021年度（令和3年度）実績：76.8%

【目標指標7】〔毎年〕※2022年まで
路線バス観光きっぷの販売枚数 38,000枚/年→58,000枚/年（増加）

■ 2021年度（令和3年度）実績：6,947枚/年

【目標指標8】〔毎年〕※2022年まで
観光客数 653万人/年→1,000万人/年（増加）

■ 2021年（令和3年）実績：372万人/年

【目標指標9】〔毎年〕※2020年まで
人身事故発生件数 1,395件/年→1,200件/年 以下（減少）

■ 2021年（令和3年）実績：516件/年

◆みんなで公共交通の維持◆

【目標指標10】〔毎年〕※2028年まで
バスの定期券販売枚数 48,000枚/年→48,000枚/年（現状維持）

■ 2021年度（令和3年度）実績：37,400枚/年

【目標指標11】〔毎年〕※2028年まで
市民アンケートによる満足度 3.212→3.569（増加）

※「公共交通の整備」に関する満足度の調査が廃止。